

入札書作成にあたっての注意事項

入札書を作成するにあたっては、下記事項に十分ご注意ください。

場合によっては、入札が無効となることがありますので、必ず注意事項について確認の上入札書を作成し、入札にご参加頂きますようお願い致します。

1. 入札書は所定の様式を使用して下さい。
2. 入札金額はすべて消費税抜きで記入して下さい。
3. 入札金額はアラビア数字で記入し、単位は円で記入して下さい。
4. 入札事項、日付、入札者の記名・押印など誤りのないように確認して下さい。
5. 誤記の場合は、二本線を引き、正書し、訂正箇所には訂正印を捺印して下さい。
6. ただし、「入札金額」だけは訂正できません。所定の様式で書き直して下さい。
7. 委任状を提出した方は、受任者（代理人）が入札することになります。その場合は、「住所・商号又は名称・代表者氏名[㊞]」とは別に、受任者（代理人）の氏名を記入し、委任状と同じ受任者（代理人）印を押印して下さい。（下記「氏名欄の記入例」を参照のこと。）

※受任者（代理人）とは、入札時に出席している方になります。

〈氏名欄の記入例〉

令和〇〇年〇〇月〇〇日

← 入札書提出日を記入

住 所
商号又は名称
代表者氏名

住所・会社名・代表者
名を記入（ゴム印可）
の上押印

㊞

受任者（代理人）
氏 名
※委任状提出時のみ記入

委任状提出時のみ記入。
受任者（代理人）名を記
入（ゴム印可）の上押印

㊞

契約担当者

由布市長 相馬 尊重

様

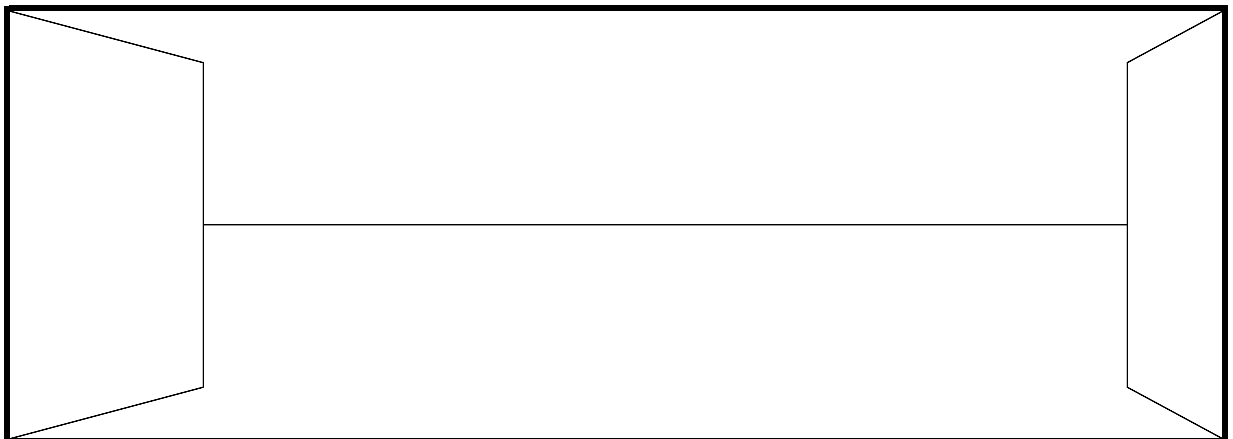
入札用封筒記載例

<表>

由布市長 相馬 尊重 様
入 札 書 在 中
事 業 名
令和 年 月 日 会社名

- 1 工事の入札の場合に「事業名」が「工事名」となっていたり、業務委託の入札の場合に「事業名」が「委託業務名」となっていたとしても差し支えない。
- 2 ここに例示してあるのは最低限必要な記載事項であり、事業場所が記入してあったり、縦書きであっても差し支えない。
- 3 会社名の欄に押印は必要ない。
- 4 見積書封筒についても準用できる。

<裏>



- 1 封筒の糊付けは必要ない。

「入札用封筒記載例」は、入札日が同じ業者の方全員へお渡ししています。